



使用説明書

NSA-150 は、現像機、剥離機の槽やパイプに付着したカスを洗浄・除去する薬品です。

よりよい製品をよりよい環境のもとで製造するためには、常に機械をベストコンディションに維持することが前提となります。

また、機械をきれいにしておくことは機械寿命を延ばし、修理といった高額出費の未然防止にもなります。

もう機械を一台一台手洗いする時代は終わりました。

概 要

NSA-150 は、現像・剥離装置から、フィルム、炭酸塩、硬水、およびフォトリソの残留物を取り除くため開発されたアルカリ性洗浄剤です。

性 状

色調：無色透明

PH：13

比重：1.14±0.1

臭気：マイルドな微臭

適 用

NSA-150 は、特にソルダーレジストの現像機やLPIのソルダーマスク用現像機、洗浄用として開発されました。

使用方法

構成：現像機及び剥離機に **NSA-150** をスカムの量に応じて1倍～3倍に希釈して使用してください。

温度：20℃～45℃

時間：3時間以上循環(攪拌)してください。

現像機・剥離機の洗浄

作業手順

1. 槽内の液体を排出してください。（できるだけ余分な液体は取り除く）
2. 槽に **NSA-150** を注入して下さい。
3. 機械のヒーターを約 20℃～45℃以上に合わせてください。
4. 残留物が取り除かれるまで機械を約 3 時間～4 時間作動させ、液を循環させる。
注)メンテナンスとの期間があいている機器に関しては、指定時間以上の洗浄が必要とされ場合があります。
5. 薬液での循環が終了しましたら、**NSA-150** を容器ドラムに戻してください。
6. **NSA-150** を容器に戻し終わりましたら槽に水を張り水洗を 2 回以上行います。
7. 水洗は 1 回当たり 20 分以上水洗をして下さい。
8. 水洗が終わり排水しましたら終了です。

設備器材

NSA-150 は、PVC、ポリプロピレン、ポリエチレン、チタニウム、ステンレススチール、ビトン、テフロンと共存できます。

ただし、亜鉛もしくは、アルミニウムと一緒に使用しないでください。

安全に関して

NSA-150 は、アルカリ性です。直接肌に触れた場合は、早急に多量の冷水で洗い流してください。炎症の兆候が出たら、医師に相談してください。目は常に保護してください。誤って液体が目に入った場合は、応急処置として少なくとも 15 分冷水で洗い流し、その後、直ちに医師の診断を受けてください。

保管方法

開封後は密封し、冷暗所で保存をしてください。直射日光を避け、強酸と共に置かないよう気をつけてください。

パッケージ

24Kg のドラム容器入りまたは 240Kg ドラム

現像機洗浄作業手順

STEP 1

廃液排水

廃水タンクへ
廃液終了時バルブを必ずしめる

STEP 2

NSA-150 建浴

NSA-150 を建浴する
ハンディポンプを使用し周囲に
液がこぼれないように注意する

STEP 3

処理作業(ポンプ循環)

液温 20℃～45℃で
3 時間以上
ノズルチェックし詰まりがな
いか確認する

STEP 4

水洗(ポンプ循環)

洗浄終了後「NSA-150」をドラムに戻す。

25℃～30℃で 30 分
水洗を 2 回～3 回行う

STEP 5

建浴

中和槽に排水、又は廃液業者にて処分

現像液または剥離液の建浴
を行ってください

§ 洗浄作業のポイント

1. 作業する前に防護面等を着用し安全に行える準備をする。
2. NSA-150 を建浴するときは液はねに注意する。
3. 液温を 40℃以上にする。出来ない場合は液循環時間を長くする。

4. シャワー圧が上げられればより洗浄効果があがる。

☆作業時の注意事項

1. 「NSA-150」は強アルカリ性薬品です。

洗浄作業を行う場合は手袋、防護めがね等を必ず使用すること。

2. 作業時に操作盤の設定を変えた部分、温度、スプレー圧、排水経路を洗浄終了時に必ず復帰する。（元に戻す）

3. 「NSA-150」で洗浄する場合、事前に廃水処理設備担当に連絡を入れる。